

JOUEN

夏号
Vol.35

2025 7月 JULY 伝燈院赤坂浄苑

新たな出会い、新たな体験、新たな発見
伝燈院と皆様をつなぐ「JOUEN」です

ご挨拶

赤坂浄苑スタッフ インタビュー

赤坂浄苑 催事告知

赤坂浄苑 イベント報告

ご紹介キャンペーン開催

伝燈院 赤坂浄苑 行事紹介



伝燈院 赤坂浄苑

お盆のご挨拶

本年も、私たちはまた一つの尊い仏縁として、盂蘭盆会を迎えることとなりました。こうして年ごとに皆様と共に、ご先祖さま

への報恩感謝のまことを捧げることができるとは、仏法のご加護と、日々を無事に過ごせるご縁の積み重ねによるものであり、あらためて深く敬意と感謝を覚える次第であります。

仏教において「盂蘭盆会」^{うらぼんえ}は、釈尊の十大弟子の一人である目連尊者が、亡き母が餓鬼道に堕ち苦しむ姿を神通力によって知り、深く悲しみ、釈尊に救済の道を問うたところ、僧伽に対して供物を供え、その功德を回向することによって母を救うことができたという故事に基づく法要です。この出来事は『盂蘭盆経』に説かれ、以来、七月十五日を中心として、多くの仏教寺院で先祖供養の大法要として営まれてまいりました。

この法要は単なる形式ではなく、自分以外の存在、特に目に見えない存在に対して施しを行うという仏教の慈悲と智慧を体现する営みです。餓鬼道に堕ちた存在に食を施す「施食」^{せじき}の行いは、その苦を取り除き、さらにその功德をもつて、縁あるご先祖方へと広く回向されていきます。私たちがこの時期に、僧侶の読経と共に餓鬼への供養を行うのは、この思想に基づいているのです。

当苑におきましては、関東地方の多くの地域と同様、七月にお盆をお迎えしております。これは明治期に導入された新暦(太陽暦)の定着に伴い、行政や都市生活の都合に合わせて、旧暦七月十五日に相当する新暦の七月十五日をお盆とした「新暦盆(七月盆)」

の風習によるものです。一方で、全国には今も旧暦に近い日取りである八月十五日頃にお盆を迎える「旧盆(八月盆)」を守っておられる地域も多く見受けられます。

七月盆と八月盆の違いは、単に暦の問題ではなく、それぞれの地域に根差した生活のリズム、農作業の都合、あるいは地域の信仰文化の違いに由来しており、どちらが正しいということではありません。どちらの盆にも共通して流れているのは、亡き人々を偲び、その恩徳に報いるという精神であります。季節の差異を超えて、人々が共通して大切にしてきた心、それが盂蘭盆会の本質であると申せましょう。

現代においては、社会の多様化や生活様式の変化により、お盆のあり方にもさまざまな形が見られるようになりました。しかし、それほど時代が移り変わっても、命のつながりを想う心、ご先祖を敬う心を忘れずに持ち続けることが、私たち仏教徒にとっての大切な道しるべであります。

このたびの盂蘭盆会においても、まずは餓鬼に対して食を施し、その功德をもつてご先祖方の霊位に回向申し上げます。皆様におかれましては、この法縁を機に、あらためて日々の生活の中に仏縁を感じ、命あることの尊さ、そして多くのご縁の中で生かされていることを思い起こしていただければ幸いに存じます。

皆様の内にある仏心を深め、心安らかな日々を育む一助となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

JOUEN

夏号35
Vol.

新たな出会い、新たな体験、新たな発見
伝燈院と皆様をつなぐ「JOUEN」です

CONTENTS

01P 伝燈院赤坂浄苑 ご挨拶

03P 赤坂浄苑スタッフ インタビュー

赤坂浄苑をより清々しく、心和む場所に
赤坂浄苑 住職・スタッフインタビュー



06P 赤坂浄苑 イベント報告

07P 赤坂浄苑、催事告知

ふれあいのわを広げています。

09P ご好評につき ご紹介キャンペーン開催

10P 伝燈院 赤坂浄苑 行事紹介

赤坂浄苑をより清々しく、心和む場所に 赤坂浄苑 住職・スタッフインタビュー



「もう一つの家」をコンセプトにご来館されるすべての皆様に心地いい場所と時間をご提供できるよう、日々業務に取り組んでいる赤坂浄苑。ここでは住職や寺事務所スタッフ、そして、お仏壇のはせがわ赤坂営業所スタッフにインタビュー。法務や業務を行う上で大切にされている想いなどを伺いました。

インタビュー

伝燈院赤坂浄苑 角田 徳明住職

いつも心から離れない「脚下照顧」の教え

——座右の銘として大事にされている言葉は何でしょうか。

角田…様々ありますが禅宗にある「脚下照顧」を特に座右の銘として実践するようにしています。よく禅寺の玄関先などにある木札などにも書かれているのでご覧になった方もいらっしゃると思います。「脚下照顧」は「照らし顧みる」ですから、「立っている足もとをよく見なさい」という意味になります。永平寺の道元禅師は、履物を揃えることは、仏の修行の一部であり、履物が散らかっている状態は心が乱れている状態であり、揃えている状態は心が落ち着いている状態を表すと説かれました。その教えの通り、脱いだ履物はしっかり揃えることは当然のこと、玄関やトイレなどは丁寧な掃除を心がけていくことが仏道修行になると捉え、赤坂浄苑でも皆がまごころを込めて清掃に取り組んでいます。

——僧侶の立場からお墓を持つことの意義を教えてください。

角田…私は毎朝4時から坐禅堂で約1時間坐禅を組んでいます。これがなぜできるか、と考えればそこに坐禅堂という形があるからだと思っています。お墓も同じです。何もない場所でも心の中で故人様やご先祖様に手を合わせればご供養になります。ただ人はなかなかそれができません。お墓や墓地という形や場所があるからこそ、清々しい心で合掌ができるのではないのでしょうか。近年、お墓参りに出かける人も少なくなり、亡き人を敬う心が薄れているとの思われる方もおられます。しかし、それはお墓が遠くて出かけにくいからかも知れません。当苑でも遠くの墓地からの改葬が多くなっています。ここがそういった方々の気持ちにお応えできる清らかな場所であり、形でありたいと願い、これからも「脚下照顧」に努め、精進してまいります。

赤坂浄苑 スタッフインタビュー

ご登場頂ける方募集！

赤坂浄苑との出会い。そこには人それぞれに物語があります。
ご自身の生き方やご家族への思い、そして故人様への思い出など、
ぜひ JOUEEN でお聞かせください。

ご登場いただいた方には季節のお菓子を贈呈致します。

お気軽にご連絡ください▶ 0120-985-418



インタビュー2

寺事務所のスタッフ

篤いご供養の想いにまごころ
でお応えしています



——寺事務所スタッフとしてどのような業務に取り組んでいますか。

倉田…まず朝一番で行うのが掃除です。皆で一時間程かけ、丁寧に組み立てています。その際、参拝ブースに活けられたお花の水を取り替えたり、整えたりもしています。また受付で皆様をお迎えし、参拝カードをお持ち

でない方などのご対応をすることも大切なお仕事だと思っています。

——参拝だけではなく、法要などで来館される方も多くいらっしゃると思います。応対や準備では、どのようなことを心がけていらっしゃいますか。

富田…回忌法要など何度でもご利用になる方もいらっしゃいますが、毎回大切な法要です。ですから、お申し込み時のお電話対応から、準備、運営、お見送りまで心を尽くして取り組むようにしています。私は、こちらに異動してまだ5ヶ月余りですが誠心誠意勤めています。

——日々の業務で大切にしていることは何でしょうか。

新田…御住職の契約者様への想いをスタッフ一同で共有し、日々の対応はもちろんのこと、法要や夏祭り等の催事に取り入れています。例えば今回の盂蘭盆会合同法要から参加人数の制限を撤廃しましたが、これはご

供養を希望される方全員に参加頂きたいという御住職の想いがきっかけです。

また、皆様のご意見や反応を御住職にお伝えし、改善していくことも大切にしています。

——日頃から赤坂浄苑に来られる方と接することが多いと思いますが、どのような印象を持っていますか。

倉田…ご供養に対してとても篤い気持ちをお持ちの方が多くいらっしゃるように感じます。お墓のお引渡しの際に銘板のご確認がありますが、その銘板をご覧になられ大変安堵されているようにお姿に触れご供養の



お手伝いをさせていただくようこびを感じます。昨今お寺様離れや供養が薄れてきたなどという言葉を耳にしますが、この伝燈院赤坂浄苑ではまったくそのようなことを感じることはありません。むしろその逆で、大変多くの皆様よりご法要のお申し込みを頂いておりますことに、こちらのほうがご供養の大切さを改めて勉強させて頂いております。

——寺事務所としてJOUEENの読者にメッセージをお願いします。

新田…大切な家族を亡くされ、悲しみの中で参拝される方、生前墓を購入され、ほっと安心される方など赤坂浄苑に来られる方は様々ですが、これからその想いに寄り添える温かいスタッフでありたいと思っています。また、孫の代、ひ孫の代まで末永くお参りに来られるよう、寺スタッフの立場で赤坂浄苑を誠心誠意支えていきたいと考えております。

インタビュー3 赤坂営業所のスタッフ お客様にどこまでも寄り添い、 ご供養をお手伝い

——日々の業務を教えてください。

伊東…ご見学で来館された方に館内をご案内し、その方にお役に立ちそうなお墓に関する資料を揃えたり、説明をさせていただくなど幅広い業務があります。ただ、何より基本となるのは、朝の掃除です。皆様に心地よくお過ごしいただけるように、また、お寺様は清らかな場所であ



るので掃除させていただけることに感謝し、丁寧に一生懸命に取り組んでいます。

——赤坂浄苑の屋内墓苑を販売代行するはせがわのスタッフとしてお墓の説明をされることも多いと思いますが、見学に来られた方とどのように接していますか。

伊東…お墓を検討され、ここに足を運ばれること自体、勇気がいることだと思いますのでなるべくお話ししやすい雰囲気をつくるようにしています。またお墓のご説明ではお一人お一人の悩みを解消できますよう、わかりやすく正確な内容をお伝えしていきたいですし、そのために一層勉強が大



事だと考えています。

——お墓のご説明では見学に来られた方にご購入を強く勧めるような方はありませんか。

大石…はせがわにご縁をいただいて私は33年になります。入社から長い年月を経て、お墓やお仏壇・仏具をお求めになる方は、いろいろな背景をお持ちの方がいらっしやることもわかりました。ですから、今は、相手の方のお話をよくお聞きしたうえで一番適切なアドバイスは何かを考えてお話をさせていただくようにしています。また、私は赤坂浄苑の角田住職の謙虚で相手を敬う姿を大変に尊敬しておりますので、無理強いすることなく、お墓の魅力をお伝えさせていただいております。有難いことにご成約いただき、ご縁いただいた多くの方より「ありがとうございます」というお言葉をいただいております。同じようにお墓のことでお悩みのご友人を紹介いただいたことも一度や二度ではありません。

——このお仕事をしていて良かったと思うことは何でしょうか。

梅澤…ある日、ご主人を亡くされた奥様と息子様をご案内したことがあります。悲しみとともにご供養をどのようにするか、不安を感じていらつしやったのを覚えています。そこでまずはお話を聞きしたのですが、お墓はもちろんのこと、お仏壇も仏具もお持ちでなく、何をどのように揃えたらいいかもわからず、お困りだったことがわかりました。そして、その一つひとつを丁寧に説明していく中で曇りがちだった表情が少しずつ明るく変わっていったのです。そのとき、赤坂浄苑のお墓のご説明だけではなく、遺されたご家族が前向きに生きていくために幅広くご供養のお手伝いをさせていただいていることに、心より嬉しく思いました。

これからその想いを忘れずお客様のお役に立てるよう温かく接していきたいと思っています。

赤坂浄苑 夏祭り

開催のお知らせ

日程：8月23日(土) 時間：13:00~18:00

早いもので今年も折り返しの時期を迎えました。当苑にご縁をいただきました皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。今年で3度目となる「赤坂浄苑 夏祭り」を上記の日程で開催いたします。

会場

- 屋 台／1階エントランス前
- 縁 日／4階客殿
- 萬燈会／5階本堂 14時 16時 2回開催予定



夏祭り内容

- お子様向けに射的やヨーヨー釣りなどの楽しい屋台。
- かき氷・焼きそば・から揚げ・ビール・ラムネなどの美味しい屋台。
- 紙相撲作成教室&大会
- スタンプラリー（特典つき）。
- 参加体験型のワークショップ。
- そしてメインのお祭り（お祭り）であります本堂での萬燈会供養。



※前日・当日はテントを出す都合上駐車スペースがありませんので、お車でお越しの方は近隣のコインパーキングを利用ください。
※参加者は200名程度を想定しております。参加申し込みは不要ですが会場は大変混雑しますので、ご承知のうえお越しください。
※当日1階受付にて当苑参拝カードをご提示ください。チケットをお渡ししますので、屋台や縁日をお楽しみください。

協賛：○はせがわ(お仏壇) ○産通(広告代理店) ○孝行舎(葬儀社) ○朋園(仕出し料理) ※順不同(敬称略)

楽しみを発見しました！

イベント

02 5月3日

赤坂ぶらり散策ツアー

心地よい天候のもと、赤坂の魅力を
贅沢に満喫

今回の散策ツアーは天候に恵まれ、心地よい気候の中で散策できました。

ツアーは、一ツ木通りから、青山通りを通って赤坂見附あとへ。一部の石垣が残され、往時を偲びました。さらに地域発展の起点となった弁慶橋を通り、豊川稲荷ではみんなで銭洗い体験。重要文化財の武家屋敷門や牛鳴坂を訪ねました。散策後には仕出し料理屋「朋園」の昼食をご用意。心とむひと時を過ごしました。



伝燈院 赤坂浄苑 公式 LINE

赤坂浄苑の様々な情報をご登録者に配信！

楽しい催事のご案内ご報告はもちろん、
参拝時間の変更などをタイムリーにお知らせします。

行事やご法要の受け付けは

LINE ご登録者様を優先的に受け付けます。

ご登録はこちらから



イベントを通じて、新たな

爽やかな季節、館内でも屋外でも充実したイベントを行いました。

桜が満開となる4月から涼風が、青葉若葉を揺らす5月にかけて様々なイベントを行いました。イベントは館内だけではなく屋外でも実施し、爽やかな時間を過ごされていました。

イベント

01 4月5日～8日

花まつり

色彩鮮やかなオリジナルの花御堂で
お祝いしたお釈迦様の誕生日

4月8日お釈迦様の誕生日を祝う「花まつり」が今年も彩り豊かに行われました。開催期間中は恒例となった花御堂を展示。来苑された多くの方が足を止めてご覧になり、仏頭に甘茶を注がれていました。



イベント

03 5月25日

戒名授与式

4組の方が参加し、爽やかに開催された
仏道への入門式

ご契約者、またはそのご家族様を対象に開催している「戒名授与式」。僧堂修行の体験として「読経」「坐禅」「写経」を僧侶と共に行っていただき、最後に「戒名授与式」にて当院住職より「ご戒名」をお授けしています。今回は4組の方が参加。最初は緊張した面持ちでしたが授与の際は清々しさが溢れていました。



ご紹介キャンペーン

継続



ご供養落語会



赤坂散策ツアー



葬儀勉強会



新年餅つき



ご契約者様旅行ツアー

好評につき、契約者様からのご紹介キャンペーンを今年も継続開催することが決定いたしました。皆様とご縁のある方をご紹介いただけますと大変に有難く存じます。ご成約いただきました場合は紹介者様と購入者様の双方に心ばかりではございますが御礼をご用意しております。何卒ご検討頂きますようお願い申し上げます。

JOUEN30号～34号の告知で

36組とのご縁がありました。

ご紹介ありがとうございました。



心豊に過ごせる赤坂浄苑をお友達にお伝えください。

ご紹介いただくと、あなたも、ご紹介者様も

ステキな特典が受けられます。

ご成約者様に
10万円
キャッシュバック



紹介してくれた
ご契約者様に
JTB ナイスギフト
3万円



※同封のご紹介カードをお知り合いの方にお渡しください。
※他のキャンペーンとの併用はできません。



あなたも、あなたの大切な人も得をする「ご購入者紹介システム」をぜひご利用ください

お問い合わせ...はせがわ赤坂営業所

通話無料

0120-985-418

新たな出会い・新たな体験・新たな発見 心まで満たされるイベント

赤坂浄苑 行事予定

7
JULY

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1 赤口	2 先勝	3 友引	4 先負	5 仏滅 盂蘭盆会 合同法要
6 大安	7 赤口	8 先勝	9 友引	10 先負	11 仏滅	12 大安 お盆墓前供養
13 赤口	14 先勝 お盆墓前供養	15 友引	16 先負	17 仏滅	18 大安	19 赤口
20 先勝	21 友引 海の日	22 先負	23 仏滅	24 大安	25 赤口	26 先勝
27 友引	28 先負	29 仏滅	30 大安	31 赤口	1	2

皆様が参加したい
イベントを
募集いたします！

下記、管理寺務所まで
お問い合わせください

8
AUGUST

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1 先勝	2 友引
3 先負	4 仏滅	5 大安	6 赤口	7 先勝	8 友引	9 先負
10 仏滅	11 大安 山の日	12 赤口	13 先勝	14 友引	15 先負	16 仏滅
17 大安	18 赤口	19 先勝	20 友引	21 先負	22 仏滅	23 先勝 萬燈会 夏祭り・縁日
24 友引 31	25 先負	26 仏滅	27 大安	28 赤口	29 先勝	30 友引



坐禅会



萬燈会・夏祭り

9
SEPTEMBER

日	月	火	水	木	金	土
31	1 仏滅	2 大安	3 赤口	4 先勝	5 友引	6 先負
7 仏滅	8 大安	9 赤口	10 先勝	11 友引	12 先負	13 仏滅
14 大安	15 赤口 敬老の日	16 先勝	17 友引	18 先負	19 仏滅	20 大安 秋彼岸 墓前供養
21 赤口 秋彼岸 墓前供養	22 友引	23 先負 秋分の日 秋彼岸 合同法要	24 仏滅	25 大安	26 赤口	27 先勝
28 友引	29 先負	30 仏滅	1	2	3	4



秋彼岸合同法要

※状況により行事日程が変更となる場合がございます。

お問い合わせ

10 伝燈院 赤坂浄苑 管理寺務所 TEL.0120-358-053





ともに生きる。
いつも近くで。



HK Shelflex
エイチケイ シェルフレックス

はせがわ
karimoku

GOOD DESIGN AWARD
2017年度受賞

はせがわ
つなぎます。心と、いのちと、人。

LIVE-ing
はせがわ
リビング・コレクション



大切な人を近くに感じて暮らすために、
はせがわが国内の家具専門メーカーと
ともに作り上げた仏壇コレクションです。

